審査基準

1　審査方法

書類審査によることとし、事務局審査点数に、各選定委員が各企画に対して85点満点で採点した点数を加えた総合計点によりプロポーザルの順位を決定する。

2　審査項目　合計310点満点

(1) 事務局審査　55点満点

	項　　目		配点
①	業務実績	国、大阪府その他の地方公共団体のスポーツ推進計画及びプール整備方針等を策定した実績があるか。また、本業務に適した類似業務、関連業務の実績があるか。（様式３関係） 【配点区分】 ・同種業務(※)の実績　1件につき２点 ・類似業務(※)の実績　2件　２点 3～4件　４点 5～6件　６点 7～8件　８点 9～10件　10点 （同種と類似の合計で上限10点）	10点
②	実施体制	担当者に本業務に適した十分な経歴があり、その知識、ノウハウ、経験等を生かすことが期待できるか。（様式４関係） 【配点区分】 ≪統括責任者≫　・実務経験年数　5年以上　２点 ・業務経歴　3件以上で２点 ≪担当者≫　・実務経験年数　5年以上　２点 ・業務経歴　3件以上で２点 ※いずれも上位1名の点数を計上 ≪体制≫　・総括責任者1名＋担当者2名以上　２点	10点
③	価格評価	事業金額（参加業者中最低見積額／各社見積額×35） （様式５関係） ※小数点以下切捨て	35点

※同種業務：スポーツ推進計画策定業務、プール整備方針
　類似業務：スポーツ推進計画及びプール整備方針の策定業務以外の国、
　　大阪府その他の地方公共団体の計画策定業務

(2) 選定会議審査　255点満点（(10点×５項目)+20点＋15点)）×３人＝255点）

	項　　目		配点
④	基本的な項目	「だれもが、いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツに親しめるための環境の整備や情報の提供などが提案されているか。子どもや高齢者、障害者などライフステージや障害の有無に応じたスポーツ推進の観点からの提案がなされているか。市民プールのあり方に係る整備について、専門的な見地から提案がなされているか。	10点
⑤	茨木市らしさ･独自性(特性把握)	本市について、十分な関心と知識を持ち、特性や課題を踏まえた提案がなされているか。また、別紙の基本業務内容に示された事項以外に、独自の視点から本市にとって有益な提案がなされているか。	20点
⑥	茨木市らしさ･独自性(意見反映)	住民や団体の声を創意工夫した方法で十分に把握を行い、それらを集約・分析の上、計画や整備方針に反映させる提案をしているか。	15点
⑦	市民等との協働	策定段階から市民・各種スポーツ団体等との協働の視点を踏まえた提案がなされているか。	10点
⑧	審議会支援	スポーツ推進審議会等の運営支援体制は、円滑で効率的か。	10点
⑨	提案の実現性	論理的で実現性の高い提案がなされているか。また、スケジュール的にも実現可能な提案がなされているか。	10点
⑩	持続可能性	民間資本を活用した施設の整備・運営など持続可能なスポーツ推進に向けた提案がなされているか。また、策定後の進行管理について、仕組みづくりの提案がなされているか。計画書本編及び概要版は、わかりやすさや説得力が期待できるか。	10点